



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年10月31日

上場会社名 アサガミ株式会社 上場取引所 東
コード番号 9311 URL <https://www.asagami.co.jp>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 木村健一
問合せ先責任者（役職名） 執行役員経理部長（氏名） 秋山卓也（TEL）03-6880-2200
半期報告書提出予定日 2025年11月6日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する中間純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期中間期	16,298	1.6	495	—	563	396.1	3	—
2025年3月期中間期	16,048	△1.3	32	—	113	172.8	△389	—

（注）包括利益 2026年3月期中間期 361百万円（—％） 2025年3月期中間期 △467百万円（—％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	2.38	—
2025年3月期中間期	△275.55	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年3月期中間期	46,285	21,504	46.2
2025年3月期	44,249	21,313	47.9

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 21,376百万円 2025年3月期 21,183百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	120.00	120.00
2026年3月期	—	0.00			
2026年3月期（予想）			—	—	—

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は定款において3月31日又は9月30日を配当基準日と定めておりますが、2026年3月期について、9月30日を基準日とする配当は無配、3月31日を基準日とする配当については未定としております。

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	円 銭
通期	37,815	△2.9	1,735	△10.0	1,748	△15.0	1,145	△2.4

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数 (中間期)

2026年3月期中間期	1,418,000株	2025年3月期	1,418,000株
2026年3月期中間期	3,469株	2025年3月期	3,469株
2026年3月期中間期	1,414,531株	2025年3月期中間期	1,414,559株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、中間期決算短信 (添付資料) 3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、為替や物価等により、訪日外国人による旅行消費額が増加している一方、景気の先行指標である新築住宅着工戸数は前年より減少しました。また、今後も米国の政策や中東紛争の影響等を注視する必要がある、依然として先行きは不透明な状況となっております。

物流業界では、ドライバーの有効求人倍率や燃料価格は依然として高く、厳しい経営環境が続いております。不動産業界では、都心オフィスにおける空室率は低下し、賃料は上昇傾向にあります。印刷業界の婚礼分野では、婚姻件数の低調な推移が継続しております。新聞分野についても、発行部数の減少傾向は変わらず、依然として厳しい状況が続いております。

このような経営環境に対応すべく、当社グループは、原点である経営理念の「顧客に対する最高のサービス」、「適正利潤の追求」、「真に働きがいのある会社」に立ち返り、取り組みを行ってまいりました。

これらの結果、印刷事業において婚礼印刷の受注件数等の減少があった一方、物流事業での物流コスト上昇に伴う料金改定の実施や製鉄関連の作業量等の増加もあり、当中間連結会計期間における売上高は16,298百万円（前年同期比1.6%増）、固定費の見直し等によるコストの削減により営業利益は495百万円（前年同期は営業利益32百万円）、経常利益は563百万円（前年同期比396.1%増）、親会社株主に帰属する中間純利益は3百万円（前年同期は親会社株主に帰属する中間純損失389百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末における資産合計は前連結会計年度末に比べ2,035百万円増加し、46,285百万円となりました。これは主に、受取手形、売掛金及び契約資産が172百万円、商品及び製品が189百万円、年賀印刷事業の葉書仕入等における原材料及び貯蔵品が1,990百万円、流動資産のその他に含まれる前渡金が252百万円、未収消費税等が144百万円、株価の変動等により投資有価証券が542百万円増加した一方、現金及び預金が963百万円、電子記録債権が142百万円、流動資産のその他に含まれる未収入金が167百万円減少したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ1,844百万円増加し、24,780百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が230百万円、年賀印刷事業等における短期借入金が2,170百万円、未払法人税等が139百万円、流動負債のその他に含まれる未払金が201百万円、繰延税金負債が150百万円増加した一方、長期借入金が1,281百万円減少したことによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ191百万円増加し、21,504百万円となり、自己資本比率は46.2%となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が359百万円増加した一方、配当金の支払等により利益剰余金が166百万円減少したことによるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

１．2026年3月期第2四半期（中間期）連結業績予想と実績との差異

（2025年4月1日～2025年9月30日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想（Ａ）	15,857	90	119	△283	円 銭 △200.26
実 績（Ｂ）	16,298	495	563	3	2.38
増減額（Ｂ－Ａ）	440	404	444	286	—
増減率（％）	2.8	446.5	372.1	—	—
（ご参考） 前期中間期実績 （2025年3月期中間期）	16,048	32	113	△389	△275.55

２．差異の理由

当中間期の業績は物流事業において、物流コスト上昇に伴う料金改定の実施や製鉄関連の作業量等の増加、印刷事業の新聞分野において業界印刷物の受託数等の増加により、売上高は440百万円予想を上回る結果となりました。また、有形固定資産に係る修繕計画および代替時期の見直し等により修繕費および減価償却費が減少となりました。加えて、上半期の採用人数が計画に満たなかったため人件費が抑制されたこと等により、2025年5月15日発表の第2四半期（中間期）連結業績予想との営業利益以下の各段階利益について、上記の通り差異が生じました。

なお、2026年3月期通期連結業績予想につきましては、一部の子会社において、通常の営業形態として第3四半期連結会計期間に受注が集中するため、2025年5月15日に発表いたしました業績予想から修正は行っておりません。

しかしながら、今後の業績動向を踏まえ、連結業績予想の修正が必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,084,076	6,121,070
受取手形、売掛金及び契約資産	3,530,172	3,702,923
電子記録債権	1,024,950	882,614
商品及び製品	31,238	221,097
仕掛品	2,822	24,894
原材料及び貯蔵品	688,448	2,679,433
その他	966,919	1,288,113
貸倒引当金	△629	△641
流動資産合計	13,327,998	14,919,505
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,954,944	4,725,393
機械装置及び運搬具（純額）	1,413,993	1,604,516
土地	16,611,297	16,611,297
その他（純額）	575,656	593,947
有形固定資産合計	23,555,892	23,535,153
無形固定資産		
借地権	1,107,626	1,107,626
その他	308,184	324,104
無形固定資産合計	1,415,810	1,431,730
投資その他の資産		
投資有価証券	2,894,090	3,436,988
長期貸付金	406,455	380,809
繰延税金資産	773,559	704,798
退職給付に係る資産	78,679	77,233
その他	1,813,345	1,815,222
貸倒引当金	△16,425	△16,398
投資その他の資産合計	5,949,704	6,398,653
固定資産合計	30,921,407	31,365,537
資産合計	44,249,406	46,285,043

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,314,794	2,545,115
電子記録債務	631,334	668,316
短期借入金	3,723,431	5,893,856
未払法人税等	425,543	565,049
賞与引当金	402,780	398,170
その他	1,948,556	2,303,137
流動負債合計	9,446,440	12,373,645
固定負債		
長期借入金	6,687,220	5,405,517
繰延税金負債	44,275	194,831
再評価に係る繰延税金負債	2,617,606	2,617,606
役員退職慰労引当金	1,541,294	1,546,841
退職給付に係る負債	1,494,012	1,491,705
長期預り金	772,322	785,848
その他	332,933	364,198
固定負債合計	13,489,665	12,406,548
負債合計	22,936,106	24,780,194
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,189,000	2,189,000
資本剰余金	32,425	32,425
利益剰余金	12,344,276	12,177,902
自己株式	△13,355	△13,355
株主資本合計	14,552,346	14,385,971
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,140,929	1,500,716
土地再評価差額金	5,498,481	5,498,481
退職給付に係る調整累計額	△8,621	△8,496
その他の包括利益累計額合計	6,630,789	6,990,701
非支配株主持分	130,164	128,175
純資産合計	21,313,300	21,504,849
負債純資産合計	44,249,406	46,285,043

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	16,048,391	16,298,311
売上原価	13,262,730	13,286,563
売上総利益	2,785,661	3,011,748
販売費及び一般管理費		
役員報酬	240,510	243,720
給料手当及び賞与	785,153	749,936
賞与引当金繰入額	107,386	107,083
退職給付費用	26,907	29,335
役員退職慰労引当金繰入額	28,979	40,546
貸倒引当金繰入額	—	256
その他	1,564,284	1,345,558
販売費及び一般管理費合計	2,753,221	2,516,437
営業利益	32,440	495,311
営業外収益		
受取利息	7,081	7,161
受取配当金	77,706	97,143
貸倒引当金戻入額	6,370	—
その他	40,218	32,882
営業外収益合計	131,375	137,187
営業外費用		
支払利息	45,156	55,417
その他	4,986	13,155
営業外費用合計	50,142	68,572
経常利益	113,673	563,925
特別利益		
固定資産売却益	16,479	26,057
投資有価証券売却益	34,820	—
特別利益合計	51,299	26,057
特別損失		
固定資産除却損	1,396	953
事業構造改善引当金繰入額	35,803	—
事業構造改善費用	10,936	—
特別損失合計	48,135	953
税金等調整前中間純利益	116,837	589,029
法人税、住民税及び事業税	463,376	540,565
法人税等調整額	44,522	47,083
法人税等合計	507,898	587,649
中間純利益又は中間純損失(△)	△391,061	1,380
非支配株主に帰属する中間純損失(△)	△1,283	△1,988
親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に帰属する中間純損失(△)	△389,778	3,369

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益又は中間純損失（△）	△391,061	1,380
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△71,361	359,786
退職給付に係る調整額	△4,795	125
その他の包括利益合計	△76,157	359,911
中間包括利益	△467,219	361,292
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	△465,935	363,281
非支配株主に係る中間包括利益	△1,283	△1,988

（3）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。